

(別紙4(2))

事業所名 すこやかほ～む 有住

目標達成計画書

作成日: 平成 31 年 3 月 29 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	会議の内容は、報告が中心となっているので、議題を工夫し、参加したくなる魅力的な会議を目指し、幅広く参加を呼びかけ、情報交換しながら地域貢献に繋がる会議を目指していく。	参加委員を増員し、地域の有識者、知見者に参加を募り、年1回は家族が参加しやすい日程に調整する等、地域と家族、ホームが共に利用者を支え、ホーム運営だけでなく、地域福祉について考え、協働して取り組む拠点となる会議運営を目指していく。	12ヶ月
2	2	事業所と地域とのつきあい	ホームの納涼祭は、300人以上の参加があり、近隣住民の参加も多く、当ホームの周知にも繋がっている。今後は、地域の活動や行事に、利用者が職員と共に参加できるような体制を整えていく。	職員の勤務体制を工夫し、地域の行事への参加等、外出が可能な状態を作る事と、行事に参加するだけでなく、ホームの職員が地域行事や活動の準備段階から参加する等、積極的に地域に関わり、ホームの存在感を示し、地域から頼りにされるグループホームを目指していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。